

社会貢献活動

■ ぐんぎん財団の取り組み

ぐんぎん財団は、1995年の設立以来、環境保全を中心に啓発・助成事業を展開してきました。2022年に名称を「ぐんぎん財団」へ変更し社会福祉事業を追加したほか、2025年度には「公的基金への助成」と「公募による助成」の2事業を新設し、地域社会の多様なニーズに応える体制を強化しています。

2025年度は環境・福祉・文化芸術の3分野に各1,000万円、合計3,000万円を助成しました。「ぐんま緑の県民基金」への寄付、ヤングケアラー実態調査などの児童虐待防止・ケア体制強化支援、群馬交響楽団創立80周年記念事業などへ拠出しています。あわせて、長年継続している「ぐんぎん財団環境賞」「ぐんぎん財団環境教育賞」などの表彰・助成活動や、「エコキッズキャンプ」をはじめとする啓発活動にも引き続き取り組んでいます。

今後も、これらの活動を通じて、地域社会の発展と持続可能な社会の実現に貢献していきます。

■ その他の取り組み

■ 金融教育への支援

金融教育授業の実施

地域の金融リテラシー向上に貢献するため、学校に赴き行員による金融教育授業を行っています。

また、高校生を対象に、若手行員の研修の一環としても実施しています。

■ 芸術・文化活動への支援

群馬交響楽団に対し、定期演奏会を協賛するなど活動を支援しています。

なお、群馬交響楽団は地域社会に密着した芸術活動を行っており、定期演奏会のほか、小中学生を対象とした移動音楽教室を開催するなど、地方における音楽文化の向上に貢献しています。

■ 群馬県世界遺産・ぐんま絹遺産継承基金への寄付

世界文化遺産「富岡製糸場・絹産業遺産群」の保護活動のため、当行の株主優待「寄付コース」により「群馬県世界遺産・ぐんま絹遺産継承基金」への寄付を取り扱っています。

● 群馬銀行グループによる群馬県世界遺産・ぐんま絹遺産継承基金への寄付累計額 11,357,216円*

※内訳：株主優待「寄付コース」421,500円

投資信託「群馬の絹遺産」の信託報酬の一部による寄付10,935,716円
(同投資信託は2025年6月24日に繰上げ償還)

■ 生物多様性への取り組み

■ 「ぐんぎんの森」整備活動

2011年から環境保全活動の一環として、群馬県と締結した「県有林整備パートナー事業実施協定」により指定された森林を「ぐんぎんの森」と命名し、その整備・保全活動に取り組んでいます。

■ 尾瀬保護財団への寄付

当行と委託会社が受領する信託報酬の一部を尾瀬の環境保全活動を行う尾瀬保護財団に寄付する投資信託「尾瀬紀行」を取り扱っています。また、株主優待「寄付コース」による同財団への寄付も取り扱っています。

● 群馬銀行グループによる尾瀬保護財団への寄付累計額 21,723,636円

■ エコノミクス甲子園

高校生が楽しみながら金融経済に触れ、金融知力を身につける機会を提供するため、全国高校生金融経済クイズ選手権「エコノミクス甲子園」の群馬大会を主催しています。

■ スポーツ活動への支援

バレーボールチーム「群馬グリーンウイングス」(株式会社グリーンウイングスGUNMA)のメインサポーターとしてチームをサポートしています。また、群馬県内のバレーボールチームを対象に「ぐんぎん杯ママさんバレーボール大会」を主催し、スポーツを通じた地域貢献に取り組んでいます。

また、毎年11月に行われる「ぐんまマラソン」に協賛し、地域のスポーツイベントの支援も行っています。

■ フードドライブの実施

当行は、群馬県が主導する「県庁・地域機関合同フードドライブ」に参画しました。本取り組みは、役職員の各家庭で未利用となっている食品を職場に持ち寄り、地域のフードバンクなどへ寄付する活動です。集められた食品は群馬県を通じて、県内各地のフードバンクなどに提供され、食品ロスの削減や持続可能な地域社会の実現に役立てられています。